



ウィルスセキュリティソフト

例外設定手順

【スーパーセキュリティ編】

スーパーセキュリティの例外設定手順について

1. スーパーセキュリティホーム画面を起動します。

- ・デスクトップのアイコンより起動する場合



- ・画面右下のタスクトレイのアイコンより起動する場合



(アイコンが隠れている場合は△をクリックして表示します)



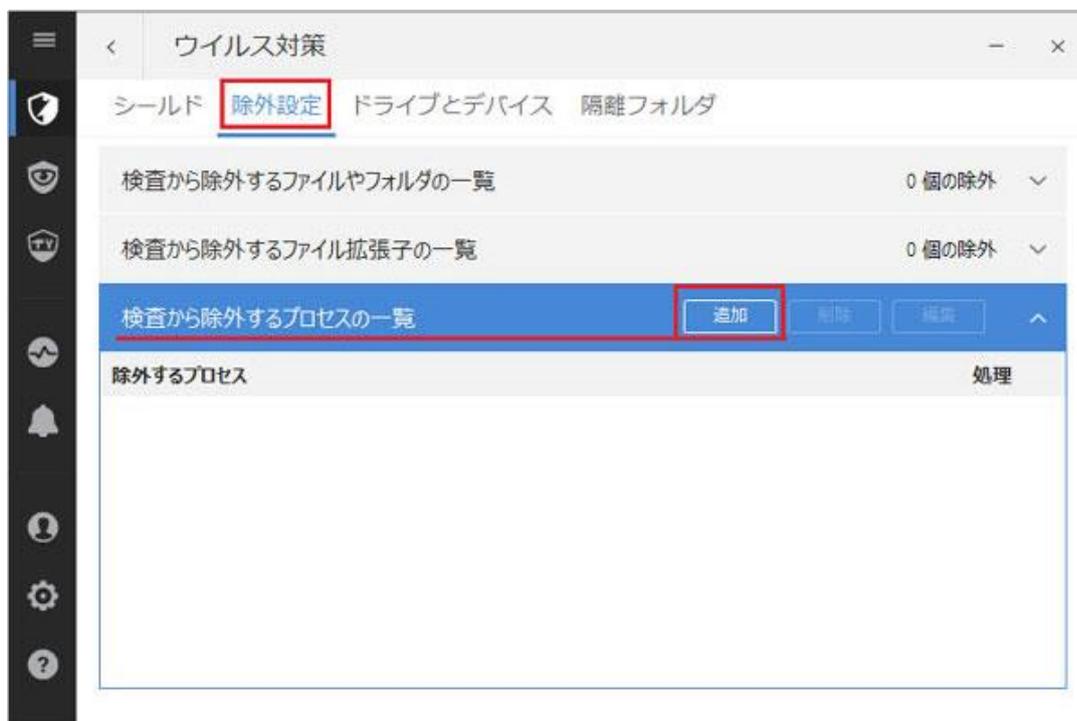
2. [モジュールを確認]をクリックし、画面を開きます。



3. [ウイルス対策]をクリックします。



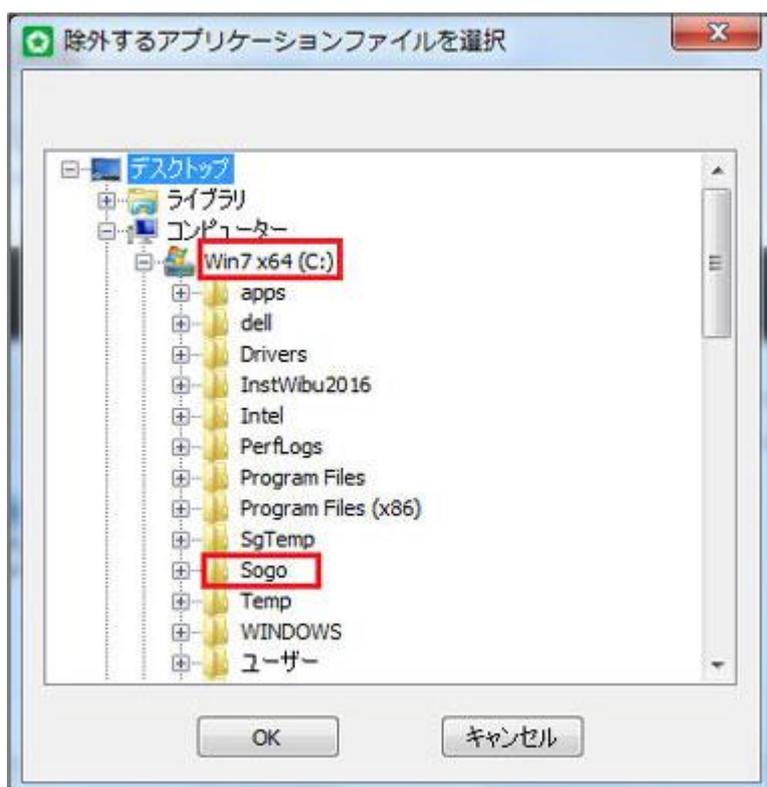
4. [除外設定]を選択し、[検査から除外するプロセスの一覧]で[追加]をクリックします。



5. [参照]をクリックします。

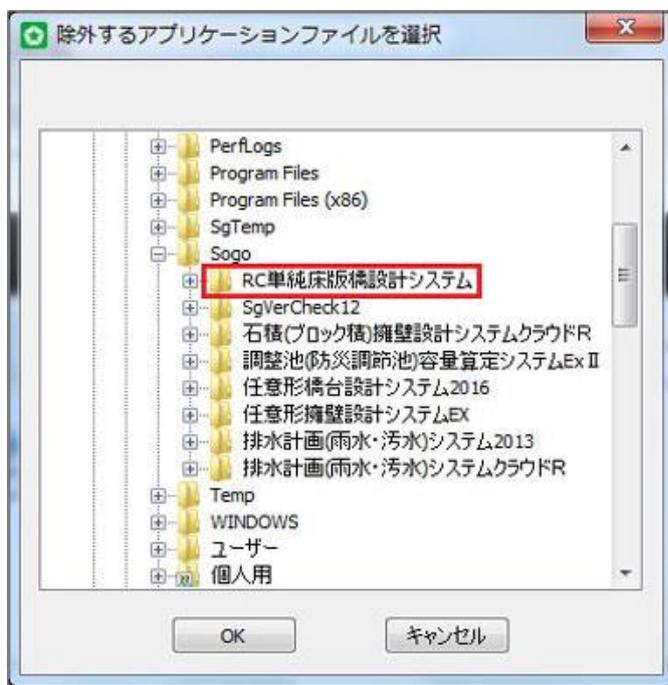


6. Cドライブの『SOGO』フォルダを開きます。



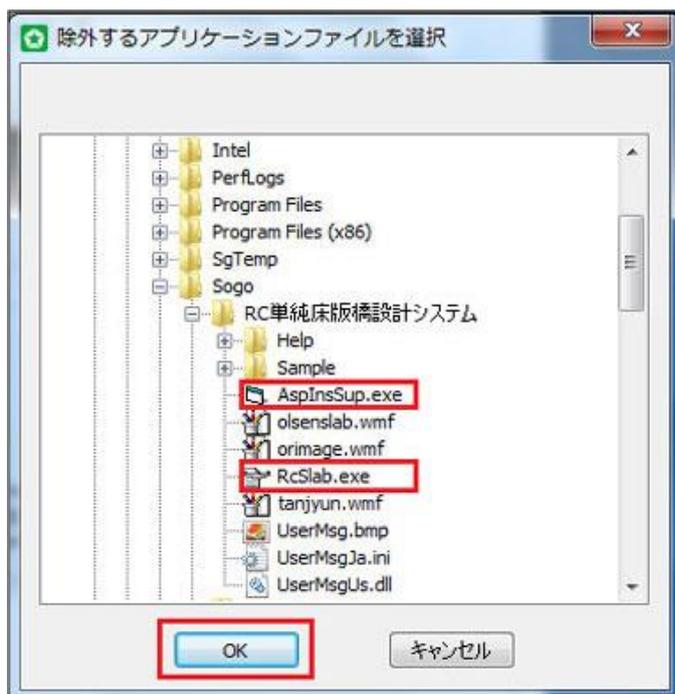
7. 『SOGO』フォルダ内にあるプログラム名のフォルダを開きます。

（例では『RC 単純床版橋設計システム』を選択しています）



8. 拡張子(ファイル名の「.(ピリオド)」以降)が『.exe』のファイルを選択し、[OK]をクリックします。

（例では『RC 単純床版橋設計システム』のフォルダ内にあるファイルを示しています）



9. 選択したファイルが参照されているか確認し、[追加]をクリックします。

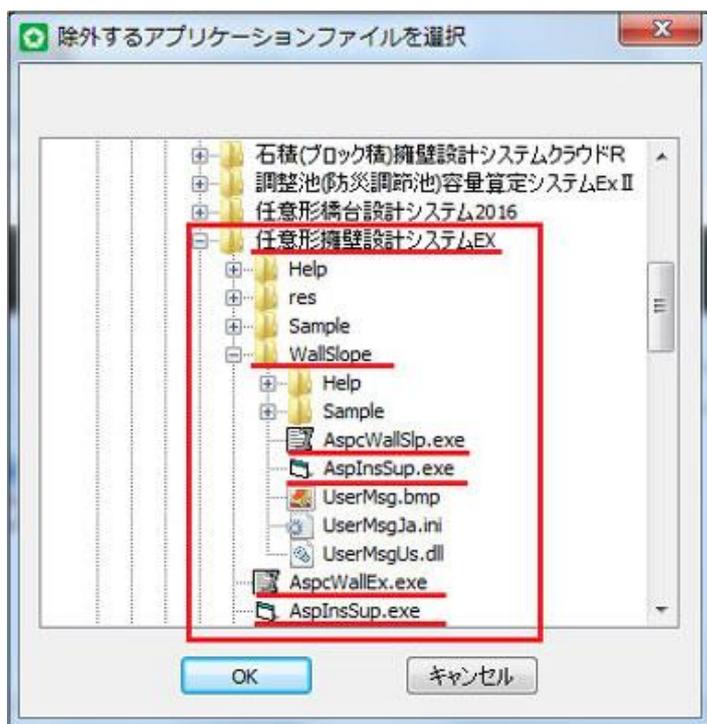
（[許可]が選択された状態にしてください。）



※ 『.exe』が複数ある場合、4～9の手順を繰り返し、1つずつ[検査を除外するプロセスの一覧]に追加してください。

【プライムシリーズ[任意形擁壁設計システム EX]の場合】

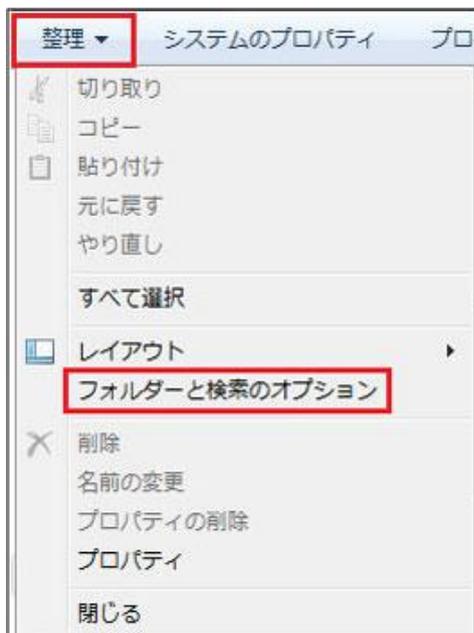
[WallSlope]フォルダ内にある『.exe』も除外設定が必要となります。



※拡張子が表示されていない場合、下記〈拡張子表示手順〉をご参照下さい。

〈拡張子表示手順〉

・Windows7 の場合、エクスプローラーで[整理]を選択し[フォルダーと検索のオプション]をクリックし、「フォルダーオプション」を開きます。

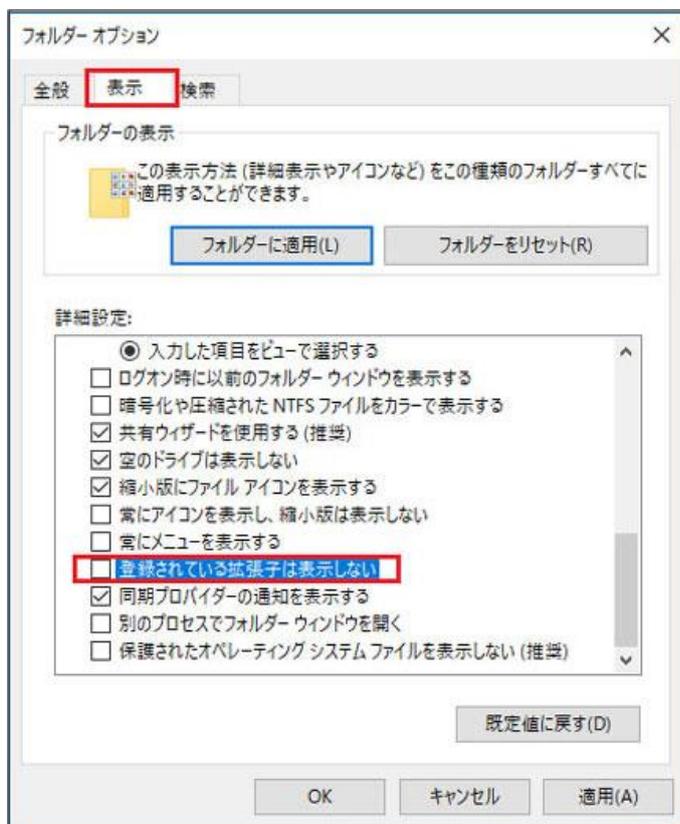


・Windows10 の場合、エクスプローラーで[表示]タブの[オプション]をクリックし、「フォルダーオプション」を開きます。



↓

「フォルダーオプション」で[表示]タブの[登録されている拡張子は表示しない]のチェックを外します。



↓

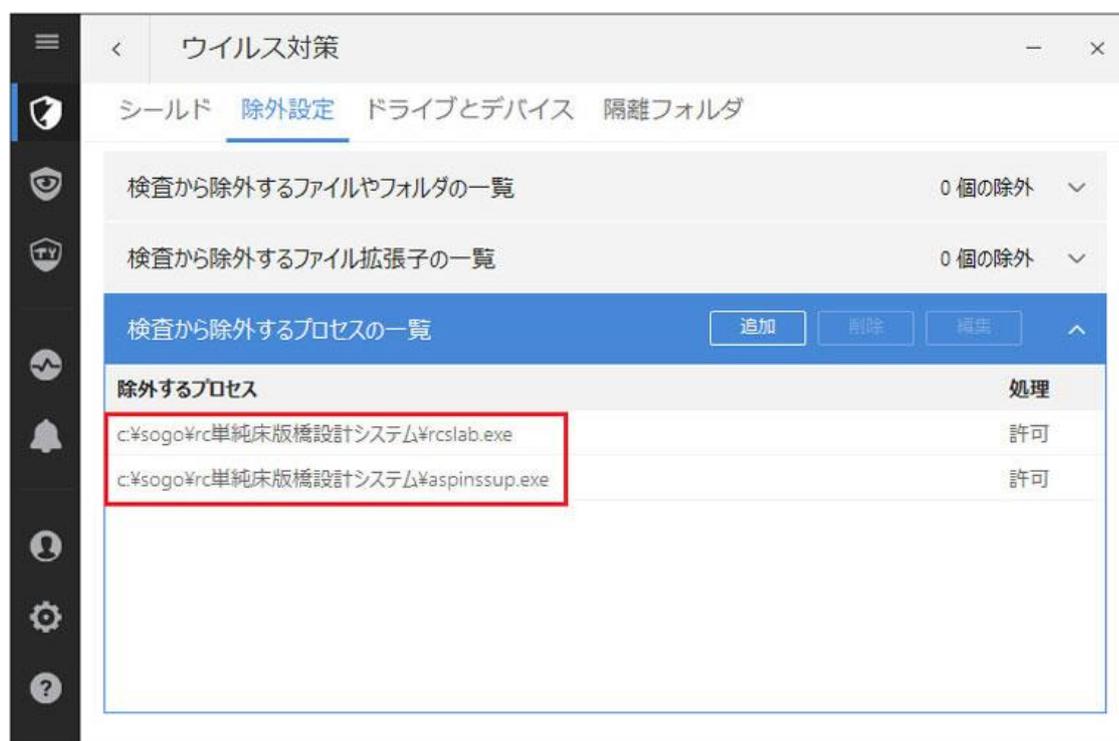
[適用]をクリックしてから[OK]をクリックします。



10. [検査を除外するプロセスの一覧]に4~9の手順で追加した『.exe』ファイルが表示されているか確認します。

（下記の例では『RC 単純床版橋設計システム』のフォルダ内にあるファイルを追加しています）

※『.exe』が複数ある場合、全ての『.exe』ファイルを[除外するファイル]に追加してください。



11. 画面右上の[×]をクリックしてスーパーセキュリティ画面を閉じてから、プログラムを起動してください。

スーパーセキュリティは、ソースネクスト株式会社の登録商標です。

お問い合わせ先
サポートセンター

FAX : 06-6536-6890
メール : service@sogonet.co.jp